

「即今、当処、自己」のすすめ

R4.2.1

もう先週のことになりますが1月23日、日曜日、来年度の1年生、第19期生の入学者選抜のための総合適性検査が行われました。皆さんにも校内の掃除や机、椅子などの移動、検査場の準備、そして週明けには、教室の復元に後片付けと大変協力してもらいました。

皆さんのお陰で後輩となる受検生たちは、緊張しながらも、安心安全な教室で、気持ちよく集中して、自分の持てる力を存分に発揮できたのではないかと思います。ありがとうございました。



さて、新入生が来ることになるということは、皆さんはそれぞれステップアップして次のステージに進むということになります。上の学年や高校へまた一歩近づいたということです。こんな風になりたいとか、こんなことをしてみたいといった想いで心を躍らせている人もいるのではないのでしょうか。

錦丘での中高6年間を通して、叶えたい夢を叶えるため、なりたい自分に近づくために、自ら考え行動するタイミングは、人それぞれに様々あるとは思いますが、進級・進学を目前にした今は、皆さん全員にとって、まさにそのときであり、「今」やるべきことは何か、考え、動く、禅語「即今、当処、自己」のとき、やるべきことを実行するタイミングです。



※「即今」は、今、この瞬間のこと、「当処」は、ここ、この場所のこと、「自己」は、文字通り自分自身のこと、まとめると「やりたいことややるべきことがあるなら、今、ここで、自分で、やりなさい（始めなさい）」ということ

今やるべきことは、人によって違いますので、自分が何のために、何を、どうすべきか、しっかり考え着実に行動してほしいと思います。進学する3年生には、高校への準備はもちろんですが、中学校の今しかできないことにもチャレンジして、素敵な思い出をたくさんつくってほしいと思います。もうすでに動き出している人もたくさんいるかとは思いますが、そんな人は、更に先へ先へと歩みを進めましょう。

今年は、2月4日が立春です。暦の上ではまもなく春を迎えます。春は万物が動き出す季節と言われています。2月は日数が少ないので、あっという間に過ぎてしまいます。目標に向かい前を向いて自ら動く、そして学ぶ、そんな充実した2月になることを期待しています。

